



議会だより

たまかわ

No.173

令和5年
10月26日

9月定例会

主な内容

コロナ明け、復活の秋	2
決算審議	4~7
監査委員決算審査報告・意見	8
議案審議	9~11
村政ここがききたい	12~18
議員定数に関するアンケート調査	19
議会活動	20~21
村民の声	22



行ってきたよ、

ちゅ

美ら沖繩



中めんそーれ北中城村へ

歓迎 福島県玉川村

福島県玉川村中学2年生(国内研修事業)訪問団との交流会

(玉川中学校 国内研修事業(沖縄県)より8月26~28日)

カピバラにタッチ



力を合わせて、
初期消火

須釜小学校



玉川第一小学校：見学学習
那須どうぶつ王国にて

せいぎのみかたに、 へんしん!



認定こども園たまかわクックの森

コロナ明け、 復活の秋

本日の大一番 『はっけよい、のこった!!』



須釜神社 秋季例大祭奉納相撲 (北須釜地区)

やっとできたぞ、子ども神輿



中地区

玉川村議会 ■ 9 月定例会 ■

審議議案と各議員の賛否

全会一致で賛成のため、個別の賛否は省略しました。

議案番号	議案名	採決	内容等
議案第51号	令和4年度上水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算の認定	可決及び認定	9ページに記載
議案第52号	令和4年度農業集落排水事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算の認定	可決及び認定	〃
議案第53号	令和5年度一般会計補正予算（第2号）	可決	10、11ページに記載
議案第54号	令和5年度介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決	歳入歳出それぞれ7,891万円を追加し、予算総額を7億5,334万円とする。
議案第55号	令和5年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	歳入歳出それぞれ43万円を追加し、予算総額を6,616万円とする。
議案第56号	令和5年度農業集落排水事業会計補正予算（第1号）	可決	総係費内での予算額の組み換え
議案第57号	道路災害復旧工事（査定第1005号）請負変更契約の締結	可決	11ページに記載
議案第58号	教育委員会委員の任命につき同意を求めること	同意	〃
認定第1号	令和4年度一般会計歳入歳出決算の認定	認定	4、5、6ページに記載
認定第2号	令和4年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	認定	7ページに記載
認定第3号	令和4年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	認定	〃
認定第4号	令和4年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	認定	〃
報告第5号	健全化判断比率及び資金不足比率の報告	報告	〃

※読みやすくするため、議案件名を一部省略しています。

議会を傍聴しませんか 9月定例会の傍聴人数 23人（令和5年累計傍聴人数51人）
次回の定例会は12月上旬を予定

令和4年度決算審議

実績・成果について問う。内容は？結果は？

あらまし

玉川村議会9月定例会は、9月8日から15日までの8日間の会期で開催された。今定例会では、補正予算や変更請負契約締結などの議案5件、決算認定6件、教育委員任命同意の人事案件1件、報告1件を審議した。

また、一般質問には6名の議員が登壇し、村執行部の考えを質した。

令和4年度 一般会計歳 入歳出決算 の認定

佐久間議員 サテライトオフィス等進出企業定着・地域活性化支援補助金2000万円は、オフィススペースへ入居9社への補助金か。

企画政策課長 2000万円は、新産業・進出支援補助金として株式会社

ベネフィックへ、国の補助金二分の一で支出している。

小林議員 水郡線活性化対策事業として、泉郷駅トイレ設置等の要望活動を行ったとあるが、要望がかなわず、今回の補正に計上したが、トイレは駅の所有物であるため、JRが設置すべきもので、相当の経費負担の要望はできないか。

村長 JRに対しさまざまな団体を通し要望したが、残念ながら実現しなかったため、村で設置

する事にした。仮設トイレを設置する土地代については無償に提供してもらう。その他に支援が受けられるのであれば、JRに要望し協議して



学生が多く利用する泉郷駅

小林議員 路線バス3路線を運営する、福島交通に運行費の補助金は、竜崎石川922万円、母畑石川943万円、小野石川20万円利用度合いからして、費用対効果が懸念される。

村内の利用状況は。

企画政策課長 各路線の利用者数は、始発から終点までの平均乗車密度で答えると、平成30年から令和4年で、竜崎石川1・2→1・1人、母畑石川1・3→1・0人小野石川1・4→0・6人と減少している。

小林議員 須金プラザ交流センター管理事業で防犯カメラ増設工事93万円は、どの様な効果が出ているか。

企画政策課長 新たに3機を増設し、全部で7機、建物全体をカバーして、防犯につながっている。

小林議員 移住定住促進補助事業13件、750万円は、どこで、何名で内容は。

企画政策課長 13件の内、若年層の定住者9人で480万円、32名で内子供14名。移住者は4人で270万円で、大人のみ7名。転入元は、須賀川市、郡山市、平田村、

茨城県。

小林議員 空き家・空き地バンクの活用事業補助金2件、15万円は、空き家か、空き地か、場所と移住者か。

企画政策課長 空き家で、小高地区で村外の方。

小林議員 アーバンスポーツたまかわの施設管理費440万円利用の状況、交流人口拡大、村の物産販売に寄与するためと答えたが、寄与したか。

企画政策課長 令和4年度のアーバンスポーツ登録者は340名、その利用者、保護者を合わせると来場者は、年間3000人を超える。県外は、宮城県、東京都、大阪府、愛知県から泊りで来るので、村内の商店や宿泊等、交流人口等に、おおいに効果を発揮している。

小林議員 マイナンバーカード普及推進事業、交付率68・1%は昨年より倍と交付率は良いが、何



アーバンスポーツたまかわ

かと問題になっているカードである。当村には関係する問題はないか。

住民事務課長 マニユアル通り行っていたため、村民からの問い合わせ等はない。

小林議員 課税関係で、収納が下がっているが、その理由は。

住民事務課長 昨年より65万円増えた。滞納税については、税目により違いはあるが、年度の古いものから納めて頂く。

今年度不納欠損が増えた要因は、村民税において、相続放棄、法人の倒産、廃業等、時効を待たず、即時欠損を行ったもの。国保税については、住所の特定ができず所在不明のまま時効になり、納税交渉が出来なかったものなどである。

小林議員 住民健康診査事業、各区分の受診率は。受けない方への再受診催告は。

健康福祉課長 胃がん検診受診率10・6%、大腸がん19・1%、子宮がん25・1%、肺がん23%、乳がん22・3%、前立腺がん22・9%。受診勧奨しており、施設検診、追加の検診を案内している。

小林議員 福島再生加速化交付金（農産物PR事業）実施箇所、事業費360万円は、どこで、販路の費用対効果はあるか。

産業振興課長 東京都板橋区（まるごと福島フェア）、東京都町田市（玉川大学コスモス祭）、愛知県名古屋市（福島フェア）、大阪府豊中市（豊中農業祭）、埼玉県大宮市（農と食の展示商談会）。費用対効果については、国と県の補助事業によるもので継続してPRしていくのが大事。

か。

小林議員 遊休農地調査、257ha、村士の5・5%、に当たるが、今後、活用と対策と対応は。

産業振興課長 非農地と判断されたのが、非農地判断農地となるが、非農地に至るまでの指導も大切なが、思うようにならない。農地バンクの活用とPRをしながら有効活用できればと考えている。

小林議員 住宅使用料について、未納額が3年度より37万円増えている

地域整備課長 現年度分37万円は16件で、月数81期分。支払いの履歴はあるが遅れて納入しているため、これ以上増やさないよう、1回に2回分の納入を指導している。

のは、何件で、何期分で、なぜ未納なのか。

小林議員 工事請負費の中で、歩行者道路設置はなぜ必要だったのか。又、幅と長さ、路面は何か、その効果は。



須釜小学校歩行者道路



クックちゃん文庫

教育課長 須釜小学校の入口から、校舎に向かう通路について、今までは、職員駐車場の脇を通っていたが、舗装部が狭く危険なため、歩行者用のスペースを確保した。幅1・5m、長さ95mで、水捌けが悪いためアスファルト舗装、工事費214万円、効果は安心して歩行できると評価を頂いている。

小林議員 須釜公民館

公民館長 主に、3B体操、JAの会議、念仏踊りの練習。

小林議員 図書貸出事業、利用人数2926名は、村内か村外か。

公民館長 村内2774名で94・8%、村外152名で5・2%。

小林議員 文化講演会（三山ひろしコンサート）に何名の入場者があったか、又来場予定者は何名予定していたか。

公民館長 1回公演で座席数740席、2回公演で1480席準備していた。実際、昼の部533名で72・03%、夜の部325名43・92%、合計858名で57・97%、当初の予定は80%で予定していたが低かった。

小林議員 不納欠損に時効があった。強制執行を行っても取れなかった

のか、相手から申し入れがあつて取れなかったのか。

住民税務課長 村税の時効は、時効をむかえないようにすること、居所不明の方、連絡が取れない方等、5年になると時効になり、消滅します。今迄のやり方でなく、組織として係り一丸となり滞納対策に対応して行く。

小林議員 住宅使用料未納は、16名の方がいる。最大68万8800円をためているが、その対応は。

地域整備課長 対象者に担当者が接触して、催促をしながら、納入に努める。

塩澤議員 財産に関する調書の中で、公共用財産で本庁舎を含め、学校等老朽化率の高いものは、公共施設等整備基金、それを基にした本庁舎の新築、修繕の構想があるか。



役場本庁舎

学校関係では、玉一、須釜の老朽が進んでいて、統合して新築する構想を持っているか。

総務課長 老朽化率のデータは持つていないが、財産台帳には、築何年が載っている。老朽化の激しいものから順次、整備する公共施設等総合管理計画を策定している。

基金の中に公共施設等整備基金があり、庁舎分を積立している。目標金額5億円を目指す。



敬老会で座布団の贈呈

しているが、5億円になつたら建設が可能か検討したい。

学校については、教育関係になるが、庁内の学校の在り方検討プロジェクト会議で検討している。

大和田議員 敬老会で80歳を迎えられた夫婦に、特別記念品として座布団が支給され、有効に使用されているか心配。今後、お祝い金等に変更を検討すべきではない。

健康福祉課長 過去にも意見があり、次年度の敬老会に向けて関係者と相談をしながら検討したい。

決算の概要

令和4年度一般会計の決算は、歳入で50億2188万円、歳出で45億879万円になり、翌年度に繰り越すべき財源を除き、実質収支額は3億3501万円の黒字となった。

また、特別会計の決算は、歳入で15億2126万円、歳出で13億8037万円となった。

特別会計についても、各会計ともに黒字となっている。また、健全化判断比率及び資金不足比率の指標では、基準を下回ると報告された。



監査委員による決算監査



川辺字金波地内現地監査

各会計の決算状況

(1万円未満切り捨て)

会計別		歳入決算額	歳出決算額	収入未済額 (滞納額)(※1)
一般会計		50億2,188万円	45億879万円	7,823万円
特別会計	国民健康保険	7億2,748万円	6億6,454万円	1,197万円
	介護保険	7億2,998万円	6億5,246万円	208万円
	後期高齢者医療	6,380万円	6,337万円	7万円
合計		65億4,314万円	58億8,916万円	9,235万円
前年度合計		65億8,316万円	61億8,611万円	9,608万円
前年対比		99.4%	95.2%	96.1%

(※1) 村税・手数料の滞納額

4つの健全化判断比率でチェック

指標	内容	4年度	3年度	前年対比	早期健全化基準(※2)
実質赤字比率	一般会計を中心とした赤字の割合	赤字なし	赤字なし	—	15%
連結実質赤字比率	全ての会計の赤字の割合	赤字なし	赤字なし	—	20%
実質公債費比率	年間の借金返済額の割合	10.7%	11.1%	△0.4	25%
将来負担比率	将来負担が見込まれる負債の割合	41.4%	11.9%	29.5	350%

(※2) 国で示す基準値を超えた場合は、財政的に「危険」だとみなされ改善に向けた計画を作成しなければならない。

令和4年度 監査委員決算審査報告・意見

令和4年度決算審査は、7月26日～31日・8月1日の5日間、一般会計・各特別会計・上水道事業会計・農業集落排水事業会計の審査を実施した。

代表監査委員 永林正典
監査委員 石井清勝



有価証券・現金等のチェック（会計室）

一般会計・特別会計

審査意見

一般・特別会計の滞納金額は総額で92,343千円、対前年比3,473千円の減となり、年々滞納金への取組成果が現れてきているように感じられる。

また、不納欠損額は村税1,064千円・国保税525千円の合計1,589千円と、対前年比650千円増加した。

滞納対策としては、担当課の取り組み方法を税目から地区割に変更したことがやっと実を結び、各税目収納率はアップしたとのこと。しかし、滞納額はまだまだ高水準で推移していますので、今後も、多額の滞納金にならないよう早期対応に心掛けることと、滞納者の実態を的確に把握して適切な滞納整理を行い、収入未済額の圧縮に一層努力されるよう強く望むものである。

平成29年度から開始された税金のコンビニ納付は、その便利さから年々利用者が増加している。また、税

金と同様に使用料等も令和3年度から順次コンビニ納付が開始され、こちらも利用者は増加している。令和4年度の税金の納付書払いが12,047件あり、そのうち金融機関窓口が51.2%、コンビニ払いが48.8%となっている。

未登記件数については、年度末現在175筆。毎年、過年度分が処理され減少しているが、まだまだ残っているため、少しでも多く解消するよう努力していただきたい。

今後も、玉川地区の農業集落排水事業・四辻新田地区の水道未普及地域解消事業・「玉川村乙字ヶ滝かわまちづくり」等の大規模事業と遊水地関連の事業が控えております。全職員健康に留意し、今まで以上に財政の健全化に取り組み、適切かつ効率的な事務の執行に努められるよう希望する。

上水道事業会計

審査意見

令和4年度における給水戸数は1,869戸(対前年比10戸増)、給水人口は5,298人(73人減)。配水管の大きな漏水事故がなかったことから、年間配水量は608,734㎥と対前年比7,846㎥減少した。

本村の水道料金は供給単価189.35円に対し、給水原価は429.32円となっており、1㎥当たり239.97円の持ち出しとなっている。対前年比6.54円悪化した。資産減耗費で4,220千円増加したことが大きな要因である。

滞納金は14,215千円と対前年比255千円増加したが、早期対応に心掛け、適切な滞納整理を行い、滞納金の圧縮に一層努力されるよう強く要望する。

今後も、四辻新田地区の水道未普及地域解消事業、石川町の浄水場建設負担金、老朽配水管の布設替工事も見込まれているため、滞納金の発生防止・回収と更なるコスト削減、経営改善等に努めていただきたい。

農業集落排水事業会計

審査意見

令和4年度から地方公営企業会計が適用され最初の年となった。

接続戸数は715戸(対前年比2戸減)。

滞納金は、前年度末10,092千円で、年度内に3,979千円を徴収し、新規発生額1,505千円、今年度末では7,618千円(2,473千円の減)。今後も滞納金の発生防止・回収にも努めていただきたい。

公営企業法の財務規定が適用され最初の年となり、過年度との比較審査ができませんが、企業会計のメリットを以て今後とも更なるコスト削減、経営改善等に心がけ、収益性の高い事業経営に努めていただくとともに、玉川地区の整備に向けて滞りない工事完成を望むものである。

※紙面の都合上、一部要約しています。

9月定例会

すべて原案どおり可決

**令和4年度
上水道事業会
計未処分利益
剰余金の処分
及び決算の認
定**

未処分剰余金781万の内、減債積立に200万円。建設改良積立金に500万円、残金を繰り越す。

〔質疑〕

大和田議員 審査報告書

の、今後も四辻新田地区の水道未普及地域解消事業、石川町の浄化場建設負担金、老朽配水管の布設工事も見込まれる、滞納金の発生防止、改修とコスト削減、経営改善等の報告を受けて村長の考えは。

村長 監査員の意見を

受け、上水道の経営を行っていくためには、滞納金の削減、日々のコスト削減が必要。庁内連携して、経営意識を持ちながら職員一丸となり努める。

小林議員 配水管の大

きな漏水は無く、宅内の給水管の漏水件数が増えたところ、何件で、原因は。電気料金値上げや物価高騰等による水道料金の値上げが懸念されるが、郡内の動向は。

地域整備課長 13件の漏

水。原因はメーター器周辺、止水栓の器具類、パッキンの老朽化、継手類等。電気料金は230万円程上がったが、石川管内で値上げの動向はない。

小林議員 漏水検査を

実施すべきでは。
地域整備課長 業務委託をすれば経費がかかる。職員で調査することも

難しいので、専門業者に

相談して検討する。

**令和4年度
農業集落排水
事業会計未処
分利益剰余金
の処分及び決
算の認定**

未処分剰余金960万の内、減債積立金に200万円、建設改良積立金に700万円、残金を繰り越す。

〔質疑〕

小林議員 審査報告書

の未収金761万円は、何件で、最大は幾らか、回収の対応は。

地域整備課長 現年度分

11件で、過年度は29件。対応は、電話による催促強化。

分割納入の滞納者にも、随時、納付の状況を確認しながら、納入を促し、今までに397万円を回収した。
現年度分の最大の未納金額は、7万6406円。



建設中の農業集落排水処理場

令和5年度 一般会計 補正予算

歳入歳出それぞれ3億7859万円を追加して
予算総額50億5797万
円とする。

〔質疑〕

大和田議員 地すべり
対策工事費1億4250
万円の補正予算を提出す
る、村長の説明と考え方
は。

それと、企画政策課が
説明したが、土木関係な
ので地域整備課が担当だ
と思うが、そのことの説
明を。

村長 大きな政策の一
つとして、移住人口を増
やすため、旧須釜中学校
校庭の宅地造成を進める
調査の過程で、平成6年

に盛土造成した中で、西
側のり面に円弧すべり^(注1)
が起こる可能性がある
との調査結果が出た。の
り面の下には、人家もあ
り危険との結果が出た以
上、行政としては、村民
の安心、安全が一番であ
る。

造成と、緊急自然災害
対策なので、明確に切り
離した形で、県と相談し
てこのようにした。

石井議員 工事の場所
の斜め部分が残るが、大
雨が降った場合、流れる
可能性はあるが、その部
分も考えて予算を組んだ
のか。

企画政策課長 この工事
の工法を行うと、のり面
の所も崩れる心配はな
い。

石井議員 大丈夫だと
言っているが、もしもの
事があつた場合、追加工
事になるのでは。

村長 現時点に於いて
調査した結果、この工法

案が一番適当だと判断し
た。

この工法が将来に亘り
安全と決めた。



円弧すべり工事場所

佐久間議員 移動販売
実証事業委託料67万円
は、令和5年度予算では、
305万円で実証事業が
スタートしているが、本
来その予算の中で年度内
はやるべきで、移動販売
の部分か、御用聞きサー
ビスの方が、不足額の原
因は。

企画政策課長 御用聞き
サービスの方で、一日当
たり1人で見込んでいた
が、利用者が増えて、多
い日は3人の利用がある
ため。

小針議員 トイレ設置
工事費618万円の内容
は。

企画政策課長 泉郷駅に
設置する仮設トイレの本
体に約400万円、外構
工事と諸経費に約200
万円。

小針議員 管理費、消
耗品費は。

企画政策課長 電気代に
3万円、水道代に3万



仮設トイレ (イメージ)

円、し尿汲み取り料に3
万円、清掃業委託代に10
万円。

小林議員 ふれあいセ
ンター改修工事3300
万円の内容と、なぜ必要
か。

健康福祉課長 電気設備
の改修工事が主なもの
で、低圧のものから高圧
のものに新設する。照明
器具をLEDにし、発電
機の移設、備蓄物置の新



ふれあいセンター

(注1)円弧すべりとは、盛土のすべり面が円弧状に発生すること

設。

ふれあいセンターは、災害発生時、要配慮者の避難所として、県に届けられている施設のため、福祉避難所として必要な施設整備を行う。

小林議員 物価高騰対応生活困窮世帯緊急補助金270万円の対象者、対象要件は。

健康福祉課長 対象者は450世帯で見込、2年連続の実施、昨年度は最終的に385世帯に支給。

対象世帯の要件は、住民票があるか。6月1日現在で住所のある方で、住民税非課税か、世帯のうち65歳以上の高齢者のみの世帯、障害者の世帯、一人親の世帯、生活保護世帯で、一世帯当たり6千円支給。

小林議員 森林再生事業委託料2000万円の減額の理由は。

産業振興課長 年度の途中で、対象林が人工林（人の手によって植林したものの）のみと、事業内容が変更になった為。

小林議員 住宅修繕費396万円は、どこで、内容は。

地域整備課長 住宅修繕費に不足が生じた為。玉川団地の4〜6号棟に給水している受水槽及び、長内団地の配管が老朽化したため。又、長内団地の退去によるリフォーム、来年3月迄の新たな

退去のリフォーム分。
小林議員 地すべり対策工事費1億4250万円は、開発行為によって判明したのか。規模、土地の形状からして、当初予算で計上すべきでは。

企画政策課長 サウンディング調査をした際は、大丈夫との結果であった。

小林議員 調査が遅かったのか。

村長 時期が遅かったのではなく、当初の計画通り旧須釜中学校の校庭を宅地化できるかどうか調査した。その時は、大きな問題はなく進めた。その後面積が広いので、開発行為の許可が必要なので、それに向けて調査した段階に於いて、円弧すべりが起こる可能性がわかったため、この議会に補正予算を計上した。

小林議員 グランドの宅地整備には問題ないのか、年度内に完成するか。

企画政策課長 地すべり工事が終了すれば、工事の発注し、今後、開発行為に対する申請を行う

行為に対する申請を行い、その結果により遅れる可能性もある。

道路災害復旧 工事変更請負 契約の締結

変更前5390万円を
変更後5571万円に変更するもの。

小林議員 この工事は、これからの工事が。今年9月末で完成するが、工事で追加変更が生じたことと、近接工事との調整により工期を延長したものである。

地域整備課長 工事は、

今年9月末で完成するが、工事で追加変更が生じたことと、近接工事との調整により工期を延長したものである。

教育委員会委員 任命に同意

任期満了に伴い、円谷兼一氏（南須釜）を全会一致で同意した。



つむらや けんいち
円谷 兼一氏

村政 ここがききたい 6人の議員が質問

一般質問とは、議員が村長など執行機関に対し、行政全般にわたる施策の状況や方針などについて説明や報告を求めるもの。

住民を代表しての発言の場であることから、大きな関心と期待を持たれる大事な議員活動でもある。

◇ **小針 竹千代**13

1. 泉郷駅のトイレ設置について
2. 事業の検討について

◇ **石井 清勝**14

1. 遊水地整備事業に関する今後の対応について

◇ **小林 徳清**15

1. 村長の施政について
2. 村道の維持管理について

◇ **大羅 将**16

1. 市町村対抗スポーツ大会について
2. 地域おこし協力隊について

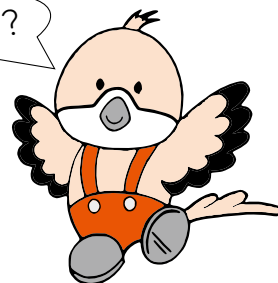
◇ **佐久間 安裕**17

1. 行政サービス向上に向けた対策について
2. 子ども議会の開催について
3. 農業支援政策について

◇ **大和田 宏**18

1. 四辻新田地区水道施設整備について

村の答えは？



Q 泉郷駅の トイレ設置は A 村で設置

問 泉郷駅トイレ設置は、以前から一般質問に於いて、設置要望があったが、答弁はJ.R.に要望することだった。

今回の村長選挙の中でも、村民の方々からその要望があり、J.R.が駄目なら村で設置できないか。

駅周辺は農業集落排水事業の計画地区でもあり、事業完了までは仮設トイレでも対応すべきで



こばりたけちよ
小針竹千代 議員



仮設トイレ設置予定の泉郷駅

答 は。水郡線活性化対策協議会において、令和2年にトイレ設置の要望して以来、毎年2回要望をして来た。

乗降客の減少等を理由にJ.R.による設置は実現していない。

必要性や利便性の向上等も考慮し、村でトイレを設置する。

当面は移動可能な仮設トイレで対応する。

農業集落排水事業による工事が実施中なので、近い将来、恒設トイレ設置ができれば、別の場所へ移設して有効活用する。

Q 花いっぱい運動の検討は A 無理の無いよう検討

問 玉川村花いっぱい運動は、玉川村サルビアロードとして、村内外からも高い評価を頂いている事業である。多くのボランティア団体の協力を得ておこなっているが、長期間実施していると、団体の人員減少、役場職員等複数の団体への重複加入等、植栽、管理に問題がある箇所が見受けられる。

植栽、管理が大変な団体や、植栽場所の集約等の検討が必要では。

答 多くの受賞をされた事業で、村民が参画する地域づくり活動として、本村の美しい景観形成に重要な役割を担う事

業で、今後も引き続き継続する。

村民の皆様の協力が必要不可欠なため、今後は無理のないよう持続可能な事業とするため、各団体の状況を確認し、植栽場所の再編や集約、維持管理手法等の検討を行う。



雨不足による今年の花いっぱい運動

Q 台湾鹿谷郷との友好都市の検討は A 今後も継続

問 台湾鹿谷郷との友好都市は、昭和63年5月

の友好都市締結から35周年を迎えたが、福島空港利用の目的もあつて実施してきたと思うが、鹿谷郷との友好都市のメリツトは少ないと思う。そこで、国内の都市との締結の考えはないか。

答 これまで、本村から25回、延べ588名が訪問、鹿谷郷から17回、延べ412名が来村し、お互いに友好都市としての絆を深めてきた。様々な交流をして、今後も継続する。国内の交流についても検討する。



台湾鹿谷郷との交流会



いししい きよかつ
石井 清勝 議員

Q遊水地の今後の対応は
A (言うべきこと言う)
強い意思をもって

地権者は多くの不安を抱えています。今後国土交通省、農水省、県、町村、地権者を含めた協議会が設置されると聞きました。そこで、今後の村としての対応や対策について伺います。

問 竜崎区の地権者懇談会で出された意見等についてどう思われ、考えは。

答 意見では、示された補償金のみでは住宅が建てられない、集団移転地の区画や、農地転用がスムーズに出来るか、個別訪問し聴いてほしいなど、多くの声が寄せられました。皆様の声を尊重しながら、遊水地事業がどうあるべきかを言うべきこととは言うという強い意思を持って、積極的に要望活動等を行っていく。

問 遊水地対策室の今後の対応は。

答 一刻も早く安全で安心な暮らしが確保され、一人一人が満足できる生活ができるよう取り組んでいく。

問 地権者による視察を実施する計画、いつ頃か。

答 地権者の方々と行政区と協議を行った上で実施していく。



茨城県母子島遊水地 (整備前)



茨城県母子島遊水地 (整備後)

問 高齢者世帯が多い中、移転地がまだ決定していない。このことについて、どのように考えるか。

答 毎日毎日その不安を抱いておりますので、一人一人に対して我々しっかりと対応させていただきます。

問 対策室で個別訪問し確認してくださいと意見がでしたが。

答 計画をさせていただし、意向を確認し、お考えをお聞かせ願う。

問 いろいろな情報が流れている中で、何が正しい情報なのかわかりにくい。

答 一人一人に伝わるように情報の提供の仕方にさらに検討を進めていく。

問 視察の件について、実際に集団移転した遊水地視察の考えは。

答 皆様に視察いただくのはどういう場所が一番適当なのか、日程等調整を進めていく。

Q村長の施政は A策定した各種 計画に基づき 事業推進



こばやし のりきよ
小林 徳清 議員

豊富な行政経験、県との太いパイプを強調し遊水地整備事業等の、難局な問題に対し如何に期待されて重責を負う村政の舵取りは、容易でない事と推察するが、公約と所信説明中身は前村政の事業承継であり踏襲の感が否めないのも、特色ある独自の政策を伺う。

問 須金村政の施政は。(須金力ラー)

答 「村民と共に歩み育む心

豊かな村づくり」を基本理念に、県職員としての経験や人脈を最大限に活用し、各種事業の展開にあたり村を一層進化させるべく、伸びしろ大きくポテンシャルの高い本村の優位性も踏まえ、将来、未来をしつかり見据えながら、多様なニーズを把握し地域に合ったきめ細やかなサービス提供の仕組みづくりに努める。

問 前村長の継続事業は実直に推進か、見直し精査の必要性は。

答 継続すべき事業については継続し、見直しや再検討が必要な事業は適宜見直し改善を行なう等、その時点で最良の選択をしながら村政経営に努める。

問 前村政の改革すべき点はあるか。

答 訓示で「できない理由を探すのではなく、どうしたらできるのか、どのようにすれば実現できるかを考えて欲しい」と指示。職員の資質向上が不可欠。振興計画始め各種計画に再度目を通し、計画に沿った事業の推進を指示した。

問 村政を語り村民の声を聴いて、村政に反映させる村民懇談会は継続か。

答 直接意見を頂ける貴重な機会であり、継続開催は当然

で令和6年度に開催。定期的な村長と村民の対話も考えており、月1回決めた曜日の開催等、具体的な開催方法や開始時期等について検討していく。

問 各行政区請願、要請、要望事業の小規模工事は、村単独事業で実施すべきでは。

答 現地確認し危険性、緊急性を検討し優先順位を定め、

Q村道の維持管理と併せて 県道、国道の現況は A草刈りや支障木伐採は日々 適切に管理。県に対応要請し 順次実施

村道は1級10路線2級11路線その他の村道合わせて303路線、実延長194.9km

村の財政状況等を踏まえて実施。

問 中学校統合によるバス送迎は東部、西部も無く公正公平、平等に実施すべきでは。

答 泉中学校生徒の通学は、校舎の場所は同じなので現状の徒歩及び自転車通学を継続と、保護者説明会等を開催し、保護者の了承を得て、玉川中学校を開校した。

あり従来から地域の村道は、共同作業で草刈り等環境保全に努めているが、住民の高齢化に伴い参加者減少。法面傾斜地の草刈りは、村で行うか外郭団体に委託を考えていくべきでは。又県道、国道の現況からも伺う。

問 重要路線1級、2級村道法面の草刈は適切に実施しているか。

答 道路管理者として道路や橋梁の補修、支障木伐採雑草対策等、各地区からの要望箇所に対応等も含め、日々適切に管理している。

問 白線が草、枯葉、土砂等に覆われ歩行の安全に支障を来しているが除去は。

答 村の道路作業員による作業や、業者への委託等により対応している。

問 水郡線神ノ前交差点部分

が生い茂って交通に支障を来す恐れがあり、伐採を要請すべきでは。

答 JRに対して毎年軌道敷や踏切の横断箇所等の草刈を要請している。ご指摘の場所はアカシヤの木が大きく支障となつている。早急な対応を要請している。

問 県道福島空港西線、県道玉川田村線西側両法面の伐採刈払いと、歩道路面根張りに拠る凹凸の路面整正の要請は。

答 道路管理者の県に対応要請済、又歩道の路面は空港を中心に県道3路線の修理に取り組んでおり、順次実施すると報告がある。

問 国道118号線、歩道未整備部分実施の見通しはあるか。

答 村と県による「まちづくり意見交換会」で継続要請。片側に整備されている事や歩行者、道路利用状況、用地協力等含めた地域の合意形成の状況を総合的に検討すると回答。引き続き歩道整備の要望をする。



県道福島空港西線の現況



おおら ひとし 議員
大羅 将

Q市町村対抗スポーツ大会
の支援の見直しは
A近隣自治体の支援を確認
して検討

付しており、ある程度の負担軽減を図っているが、物価高騰の影響もあり、交通費等の経費負担増も見込まれるため、近隣自治体の支援状況を確認して検討する。

問 ユニホーム作成に
対する助成は。

答 市町村対抗スポーツ大会には、村を代表して出場するため、団体から作成支援の要望があった場合は、既存のユニホーム状況や近隣自治体の対応を確認して検討する。

問 近隣自治体とはどの
範囲か。

答 石川管内の町村だけでなく、玉川村に隣接する、鏡石町、矢吹町、須賀川市についても調査をして、本村との比較を行う。

問 大会参加のための
村所有バスの使用は。

答 村事業や村が共催する事業に限り、村職員

問 市町村対抗スポーツ大会の補助金の増加に対する考えは。

答 軟式野球、ソフトボールともに補助金を交

が同乗する事を条件に利用は認めている。様々な課題があるため、現在の使用は許可していないが、課題解決の可能性について研究していく。



市町村対抗軟式野球大会 玉川村チーム

Q地域おこし協力隊
の活動は
A新しい視点で取り組
んでいる

問 隊員の現在の活動
状況は。

答 現在10種類のミッシェンで、11人が活動している。

問 現在隊員が抱えて
いる課題は。

答 慣れない場所で、頼れる人も少なく、土地勘もないことから、生活をしていく不安や寂しさがある。また、卒業後の生業への不安等もある。

問 協力隊活動におけ
る成果は。

答 玉川村に移住し、新しい風を吹き込み、新しい視点での取り組みを行っていることが成果である。新しい産業の創出や、後継者不足を課題とする農業の担い手の確保も成果と考える。

問 卒業後の村内居住
に要する費用の助成は。

答 金銭的な支援制度はないが、定住補助金の活用や、住宅の情報提供などのサポートを行って

いる。

問 面接試験時の交通
費等の支給は。

答 要件を満たせば、福島県の補助制度を活用できる。

問 Webによる面接の
実施は。

答 Webによって、これまで4名の隊員を採用しているが、基本的には対面方式による面接を行い、採用前に来村して、村を知ってもらうことも重要と考えている。



地域おこし協力隊

Q「総合窓口」の設置を検討しては
A「やさしい、利用しやすい」サービスに努める

ければならないため高齢者や障害をお持ちの方には不便である。移動が困難な方などについては、1階窓口においても職員が対応している。張り紙等により周知を図る。

問 周知されているようにとは思えないが、「見える化」を図るべきでは。

答 利用する村民の皆様へ伝えることの大切さが、行政には必要である。村民視点で伝わるように努める。

Q「子ども議会」を開催しては
A開催について前向きに検討したい



答 子ども議会の開催については、時代を担う子どもたちに実際に議場において体験していただくことは大変有意義であり、とても良い経験になる。教育委員会や学校との協議を重ね前向きに検討したい。

答（教育長） 過去に実施された形式での開催は可能と考えるが、日程の調整に十分な時間が必要である。来年度以降の実施に向けて、学校現場の実態を踏まえて開催に向けて、模索検討したい。社会科見学としての議会傍聴については、議会制民主主義への理解を深めることは意義のある事であり、併せて前向きに検討していく。

問 開催に向けた継続的な協議をさせて欲しい。

答 開催については、関係各所とも協議を重ね、前向きに検討する。

Q農業用ドローンの購入などの支援策は
A「担い手づくり支援事業補助金」が対象に

答 それぞれ別に対応すべき。資格取得については、国県での制度や、近隣市町村の対応を調査検討する。

問 購入については「担い手づくり支援事業補助金」が対象となるが、「認定農業者及び認定新規就農者」以外で対象者になるのか。

答 認定農業者・認定新規就農者で農業を生業とする方を前提とした補助事業であるため、兼業農家等の方には補助金利用は難しい。

問 農業法人や企業が農業用ドローンの購入でも補助金を受けられるか。

答 「担い手づくり支援事業補助金」であるので認定農業者でなければ活用できないが、農業法人でも認定農業者資格を得れば、補助金活用は可能。



さくま やすひろ
佐久間安裕 議員

問 役場に訪れる高齢の方や小さい子どもを連れた方など「すべての利用者に優しい、利用しやすい」行政サービスの向上対策の取り組みとして「総合窓口」を設置しては。

答 役場本庁は、2階への移動は急な階段を利用しな

問 将来を担う若者に政治に興味関心を持ってもらう、議員のなり手不足の問題解消として「子ども議会」の開催並びに社会科見学として議会傍聴を実施してはどうか。

問 資格取得と機材購入をセットで公的補助はできないか。



ドローン作業風景



おおわだ ひろし
大和田 宏 議員

Q水道事業に伴う個人負担の軽減は
A調査・研究し検討！

問 四辻新田地区水道施設整備による水道事業の進捗状況は。

答 昨年度からこの工事に着手し、配水池の整備、送水管・配水管などの管路を県道に布設した。



送水管・配水管の工事

問 今後の予定は
答 今年度は、水源地及び浄水場の整備工事の実施。送水管・配水管の布設と道路の舗装本復旧工事を行い、配水池を完成させ、令和6年度に一部供用を開始する。

県道飯野三春石川線の沿線、河平地内から二本棚、小半弓や千五沢地内まで管路を整備し、令和9年度までには、現在進めている未普及地域の解消を目指す。

問 止水栓から先の工事に対する支援は。

答 止水栓から先は、原則個人負担で給水工事を行って接続する。しかしながら、止水栓の位置については、これまでの村の対応や、本管からの距離など個別条件、近隣市町村の対応状況などを確認しながら研究していく。

問 玉川村には、住宅リフォーム支援事業がありますが、これは活用できないか。

答 多くの家庭に接続して頂けるよう、この事業も含め様々な角度から支援策を検討する。

問 配水池までの道路は、ゆがんだり、沈みかけたりしております。今回の水道工事と併せてできないか。

答 地域の道路工事も水道工事と併せて行う。



水道施設整備が進む四辻新田地区

議員定数に関する アンケート調査を行います。

皆様の御意見をお寄せください。

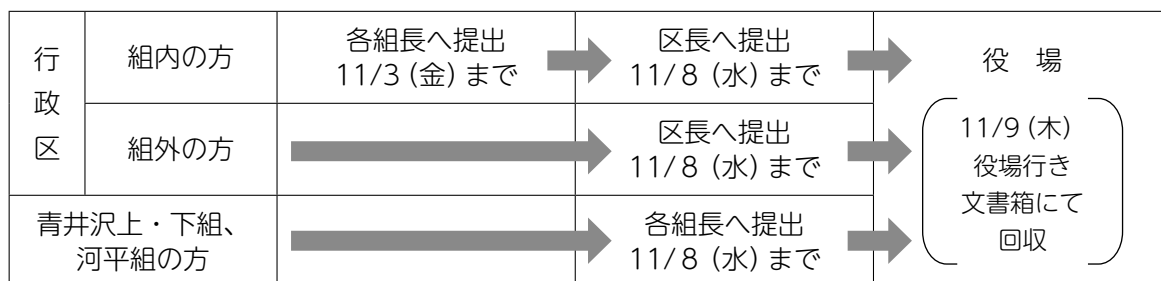
近年の少子高齢化や急激な人口減少を受け、玉川村議会では議員定数（現在12名）及び議員活動のあり方について、現在見直しを行っています。

住民全体の代表者としての議会議員は、その職務が地方公共団体の意思決定や行政運営の監視となっており、日々進展・変革していく社会情勢を踏まえ、住み慣れたふるさとを守り、限られた予算の中で地域の振興に努めている村執行当局との調整や場面に応じた的確な判断をしなければならない議会の役割があります。

本村議会議員の定数は、平成20年の選挙から定数16名を12名へと4名削減し今日に至っています。

人口が急激に減少している現状では、議員数が多いから定数を削減すべきとの御意見が多いことは十分承知していますが、前回の定数削減から10年以上が経過し、その間の社会情勢が大きく変化し、さらに住民意識も変化していきていることから、現時点での住民皆様の意向を確認する必要があると考え、10月中に住民アンケート調査を実施します。

★提出方法は以下のとおり。



■定数削減のメリット	■定数削減のデメリット
<ul style="list-style-type: none"> ①経費節減になる ②意見がまとめやすく、議事が簡潔に効率的に進められる ③審議時間の短縮化など効率的な運営ができる ④選挙では、従前より多くの支持が必要となり、広域的に活動することになる <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①現職議員の強みが増し、若年層や女性の進出が難しくなる ②少数では、行政との「なれ合い」問題が起きやすくなる ③安易な減少は常任委員会活動を停滞させ、議会審議を空洞化させる ④少数では、質疑・質問もほとんどなく、議会としての役割を果たし得ない <p style="text-align: right;">など</p>

(出典：「議員定数の考え方について」 (全国町村議会議長会政審幹事会小委員会))

◆ 分かりやすい 読みやすい 議会広報誌づくりのために【研修会参加】

研修会名：町村議会広報研修会（全国町村議会議長会主催）
 開催日時：令和5年9月27日（水）午後1時～5時
 開催場所：日経ホール（東京都千代田区）
 出席者：須藤議長、小針委員長、大羅副委員長、塩澤委員、大和田委員、佐久間委員
 研修内容：3名の講師による講演

- ①「広報担当者が知っておきたい法律知識」
 弁護士 玉置菜々子氏
- ②「なるほどそうか・・・知ってよかった！
 読者を夢中にさせる広報誌づくりの基礎知識！」
 メディアプランナー 白木 一誠氏
- ③「パッと伝わる広報誌に！
 やってはいけないデザイン講座」
 グラフィックデザイナー 平本久美子氏



研修会場にて

広報編集特別委員会では、今回の研修で学んだことを今後の誌面づくりに生かし、分かりやすい 読みやすい 広報誌づくりに頑張ります！！

公立岩瀬病院企業団議会、 石川地方生活環境施設組合議会・須賀川地方広域消防組合議会 定例会・臨時会レポート

当村議会から公立岩瀬病院企業団議会、石川地方生活環境施設組合議会、須賀川地方広域消防組合議会、それぞれの議会議員として定例会等へ出席しているよ。
 今回は6月定例会以降に開催された各議会についての概要をお知らせするね。



○ 公立岩瀬病院企業団議会 1名出席（大和田 宏議員） **村の負担金 843万円**

令和5年6月定例会／令和5年6月29日開催

- ・福島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少
 及び福島県市町村総合事務組合規約の一部変更 報告
- ・令和4年度公立岩瀬病院企業団病院事業会計予算の繰越 報告

村の負担金 1億4,469万円

○ 須賀川地方広域消防組合議会 1名出席（西川 良英議員）

令和5年第2回臨時会／令和5年7月19日開催

- ・福島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少
 及び福島県市町村総合事務組合規約の一部変更 可決
- ・災害対応特殊小型動力ポンプ付水槽車購入契約締結 可決
- ・高規格救急自動車購入契約締結 可決
- ・令和5年度須賀川地方広域消防組合一般会計補正予算（第1号） 可決
- ・令和4年度須賀川地方広域消防組合一般会計予算繰越明許費の繰越し 報告

総務産業建設常任委員会・文教厚生常任委員会 合同視察研修(10月5日～6日)

総務産業建設常任委員会と文教厚生常任委員会の2つの常任委員会は、本年度合同での視察研修を行った。1日目は平成23年の東日本大震災で重大事故のあった東京電力福島第一原子力発電所の現状と廃炉作業の進捗状況を確認した。2日目は相馬市における震災からの復旧・復興状況について、鎮魂祈念館で実際に津波から生還した体験を伝えている語り部より講話をいただき、改めて津波の恐ろしさや被害の甚大さを確認した。

- ①東日本大震災・原子力災害伝承館（双葉郡双葉町）〈視察研修〉
- ②東京電力廃炉資料館（双葉郡富岡町）〈視察研修〉
- ③東京電力福島第一原子力発電所（双葉郡大熊町・双葉町）〈視察研修〉

津波による重大事故を起こした福島第一原子力発電所「1号機から4号機」の現状と廃炉作業の状況、敷地内に保管している処理水やがれき類の現状などについて、東京電力より説明を受けた。

原発の廃炉に関しては、これまでに前例がなく長期にわたる作業となるため、国内外の英知を結集し、地域・社会全体での理解をいただきながら、一步一步確実に取組を進めているところであり、現時点における廃炉作業の進捗状況の確認とあわせ、アルプス処理水の海洋放出2回目も開始されており、安全対策等を確認した。



上部カバーが外された1号機原子炉建屋



使用済み燃料が全て取り出された3号機原子炉建屋



原子炉建屋付近の高台にて



現地でアルプス処理水放出の説明を受ける

町村議会議長総務大臣表彰

須藤利夫議長が、町村議会議長として通算12年以上在職し地方自治の発展に功労があったと認められ、総務大臣表彰を受賞しました。

表彰式は、令和5年10月5日に全国町村会館（東京都千代田区）で行われ、鈴木淳司総務大臣より表彰を受けました。

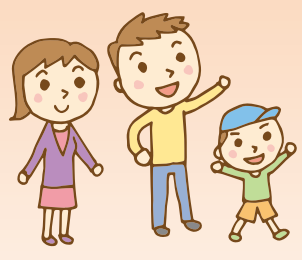
この表彰を受け、10月13日に役場を訪れ、村三役に受賞報告をしました。

須釜村長から「今後も住民福祉の向上のため、なお一層ご活躍くださるようご期待申し上げます」とあいさつがありました。

栄えある受賞、誠にありがとうございます。



受賞を報告する須藤利夫議長



村民の声

Vol.26

女性から見た
まちづくり研究会
代表

さくま ちえ
佐久間千絵さん



● 議会に対して

地域おこし協力隊の先輩が議員になり、玉川村に新しい物事を取り入れていく柔軟さと寛容さに胸が熱くなるとともに、新しい風が吹く期待にワクワクしています。村の様々な場所で多世代・多角的な村民の声を聴いて村政に活かしてください。

● 村に対して

実家の両親との会話で、村長選の投票率が70%を超えと話したら「こちらは50%を超えればいい方」と驚かれ、村民の村への関心度が高いことを知りました。人口が少ないことのメリットは村民の声が届きやすい・声を聞きやすい距離ではないかと思えます。村のことを受け身で傍観せず、村民と行政が二人三脚で村づくりをしていったらより良い村になっていくと思います。

女研の委嘱状交付の際に、村長の『進む進化・新しい新化・深める深化』という言葉が深く印象に残っています。目まぐるしい変化の中、進む以外は後退です。課題解決はもとより課題発見力を高め、村づくりに反映し住み続けたいくなるより良い玉川村へしてってください。

女性から見た
まちづくり研究会
委員

いしもり ゆか
石森 由華さん



● 高齢者を対象とした移動販売について

移動販売車が決められた日に各地区に来てはいますが、その販売場所に行くことが困難な方もいます。走行ルートを拡大し販売車が来たことを知らせるような音楽を流し、買いたい人が家の前に出ればそこで買い物が出来るようにするなど、決められた場所ではなく、どこでも買えるような状況に改善されればいいなと思います。

● 女性から見てひとこと

母の会、婦人消防の存続の意味や活動内容がわかりづらく敬遠する人は少ないと思います。人口の少ない地区は当番が回ってくるのも早いので若い世代は「やりたくない=村を出る」という考えになりかねないと個人的に思います。地区ごとの活動はとても重要で、なくてはならないものですが、村には様々な地域があるので少しでも村民の負担が軽減されるような見直しや話し合いなどを期待します。



女性から見たまちづくり研究会の皆さんと意見交換を行いました

須金村政になって半年が経過しました。今までは違う変化があります。
私達、議員の任期も残すところ半年となり、9月議会の中で、議員定数に関して、全員協議会が開催され、議員定数の論議がされました。
玉川村も人口減少の影響が大きき、間もなく人口5千人台になってしまいます。村民皆様の知恵を貸して頂きたいと思えます。
(小針竹千代)

あとがき